

科目	保健	単位数	1 単位	学年	第 1 学年	講座	
教科書	新高等保健体育（大修館書店）		副教材等	新高等保健体育ノート			

学習目標	生涯を通じて健康で安全な生活を送るための基礎を培う。 保健で身に付けた知識及び技能を生かすことができるように健康に関する関心や意欲を高める。
------	---

評価の観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点	個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるとともに、技能を身に付けている。	健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、目的や状況に応じて他者に伝える力を養っている。	生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養おうとしている。

時期	学習計画及び内容		評価方法	
1 学 期	4月	第1章 現代社会と健康	定期考査 ノート提出 課題レポート 授業態度	
	5月	1 日本における健康課題の変遷		・疾病構造の変化から、日本の健康課題を理解する。
		2 健康の考え方と成り立ち		・健康の考え方の変化について理解する。
	6月	3 ヘルスプロモーションと健康に関わる環境づくり		・ヘルスプロモーションの考え方に基づく環境づくりの重要性を理解する。
		4 健康に関する意思決定・行動選択		・健康を保持・増進するには適切な意思決定・行動選択が重要であることを理解する。
	7月	5 現代における感染症の問題		・感染症の発生や流行には自然や社会の環境が影響することについて理解する。
		6 感染症の予防		・感染症予防の三原則について理解する。
7 性感染症・エイズとその予防		・性感染症・エイズの現状と課題について理解する。		
2 学 期	8月	8 生活習慣病の予防と回復	定期考査 ノート提出 課題レポート 授業態度	
	9月	9 身体活動・運動と健康		・生活習慣病のリスクを軽減し予防するために必要な個人の取り組みについて理解する。
		10 食事と健康		・身体活動・運動と健康の関係について理解する。
	10月	11 休養・睡眠と健康		・食事と健康の関係について理解する。
		12 がんの予防と回復		・休養・睡眠と健康の関係について理解する。
	11月	13 喫煙と健康		・がんの種類やがんの発生要因について理解する。
		14 飲酒と健康		・喫煙による健康への影響について理解する。
	12月	15 薬物乱用と健康		・飲酒による健康への影響について理解する。
16 精神疾患の特徴		・薬物乱用による健康への影響について理解する。		
3 学 期	1月	17 精神疾患への対応	定期考査 ノート提出 課題レポート 授業態度	
	2月	第2章 安全な社会生活		・精神疾患の適切な対応について理解する。
		1 事故の現状と発生要因		・事故とその被害の実態について理解する。
	3月	2 交通事故防止の取り組み		・交通事故防止には個人の取り組みと交通環境の整備が必要であることを理解する。
		3 安全な社会の形成		・安全な社会に必要な個人の取り組みを理解する。
	4 応急手当の意義と救急医療体制	・応急手当の意義と、その手順や方法を身につける必要性について理解する。		

学習の方法	日常生活との関連が深い教材・教具の活用。 ディスカッション、ブレインストーミング、ロールプレイングの実施。 心肺蘇生法などの実習。
-------	---

備考	
----	--